



Cisco Vision Dynamic Signage Director の ユーザ管理

初版:2018年7月10日

Cisco Vision Dynamic Signage Director を展開する場合、通常、会場の設定とイベントの運営の各面を担当する担当者のチームが組織されます。たとえば、システム管理者に加えて、イベントオペレータ、コンテンツマネージャおよび技術担当者が通常は存在します。各担当者は、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアを操作するために必要な各種スキルを持ちます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアは、ロールベースアクセスコントロール (RBAC) を実装しており、これにより権限とユーザアクセスの制御が可能になり、トレーニングを受けた人員は使用権限がある部分のみにアクセスできます。複数のユーザを、このソフトウェアの同じロールに割り当てることができます。ただし、各ユーザ名には単一のロールしか割り当てることができません。

複数施設環境での RBAC の詳細については、[複数施設の階層管理を行うためのロールベースアクセスコントロール \(43 ページ\)](#) を参照してください。

ユーザ管理について

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- [管理者 \(Administrator\) ロールの概要 \(61 ページ\)](#)
- [RBAC ロールの概要 \(62 ページ\)](#)
- [ロールによるアクセスの概要 \(64 ページ\)](#)

管理者 (Administrator) ロールの概要

注: このセクションでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director システムのプライマリ (主要な) 管理者 (Administrator) ロールについて説明します。リリース 5.0 では新たに、「施設管理者 (Venue Administrator)」と呼ばれる管理ロールが導入されました。施設管理者は、開催場所単位で付与される管理権限のサブセットです。[表 2 \(65 ページ\)](#) を参照してください。

プライマリ管理者 (Administrator) ロールは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアへの無制限のアクセス権限を持ちます。このロールは、ユーザを追加し、それらのユーザに RBAC 権限を割り当てることができる唯一のロールです。管理者 (Administrator) ロールは、Cisco Vision Dynamic Signage Director で事前設定されており、削除できません。ただし、パスワードは変更できます。また、複数のユーザに管理者の権限を割り当てすることもできます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director 管理者は、施設全体への Cisco Vision ソリューションの展開を担当する担当者です。

プライマリ管理者は、次の機能を実行するための十分な権限を持ちます。

- Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバのインストール、アップグレード、バックアップ、復元。
- 施設へのオブジェクト (施設オペレータや施設管理者を含む) の関連付け。

ユーザ管理について

注:管理者ロールが割り当てられたユーザは、複数施設環境において複数の開催場所への「グローバルな」アクセス権限を持ちます。施設管理者は、特定の開催場所へのアクセス権限のみ持ち、それらのアクセス権限は Cisco Vision Dynamic Signage Director のプライマリ管理者によって付与されます。

- 追加ユーザの作成とロールの割り当て。
- Cisco Vision Director へのデバイスの追加。
- コンテンツのステージング。
- チャンネル編成の設定(コンテンツ マネージャもこのエリアの設定が可能)。
- スイートルーム、バック オフィス、バーなどのローカル制御エリアの設定。
- Point of Sale(POS)の設定。
- 再生証明(PoP)の生成。
- ダイナミック メニュー ボード(DMB (Dynamic Menu Board(DMB))アプリケーションの設定。
- TV オフ カスタム アプリケーションの設定。
- コマンド センター モニタリング(CCM)の設定(DMP のレポート、TV の制御を含む)

RBAC ロールの概要

表 1(62 ページ)に、Cisco Vision Dynamic Signage Director の管理者が割り当てることのできるロールの概要を示します。ロール別の権限の詳細な対応付けについては、表 2(65 ページ)を参照してください。

表 1 Cisco Vision Dynamic Signage Director ロール(Roles)

ロール	概要
コンセショナリー (Concessionaire)	<p>コンセショナリーは、ダイナミック メニュー ボード(Dynamic Menu Board)アプリケーションへのアクセス権限のみ持ち、特定のテキストベース アイテムとグラフィック アイテム、およびメニューの背景グラフィックを変更できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ユーザにロールが割り当てられ、そのロールに基づいた十分な権限がユーザにある場合、それらのすべてのユーザは、コンセショナリーがアップロードしたすべてのコンテンツを使用できます。 ■ コンセショナリーのロールは、コントロール パネル(Control Panel)または管理ダッシュボード(Management Dashboard)の権限は持たず、自分が作成した DMB テーマのみ表示できます。
コンテンツ マネージャ (Content Manager)	<p>コンテンツ マネージャは、クリエイティブ サービス チームが用意したコンテンツと広告のアップロードを担当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ コンテンツ マネージャは、指定のスケジュールに従い、開催場所の適切なエリア、およびTV画面の適切なエリアに正しいコンテンツが表示されるようにするために、イベント スクリプトを作成します。 ■ コンテンツ マネージャは、Cisco Vision Dynamic Signage Director でイベントのスタート スクリプト、ゾーン、グループ、画面テンプレート、プレイリスト、およびティッカーを設定するための権限を持ちます。 ■ コンテンツ マネージャは、カスタム メニュー用のガジェットを割り当てることや、それらのメニューのプレイリストを作成することもできます。

ユーザ管理について

表 1 Cisco Vision Dynamic Signage Director ロール(Roles)(続き)

ロール	概要
イベント オペレータ (Event Operator)	<p>イベント オペレータは、イベント中に Cisco Vision Director のイベント スクリプトを実行します。イベント オペレータは、スクリプトを開始および停止する権限と、それらのスクリプトのステートを変更する権限を持ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ イベント オペレータは、イベント ステートの遷移を時間ベースから手動に変更すること、イベントを 3 つのアドホック ステート(内部緊急事態、外部緊急事態、または遅延)のいずれかに移行すること、ティッカー コンテンツ(レガシー バージョン)を承認することが可能です。 ■ さらに、イベント オペレータは、どのような休止ステートが行われたか追跡し、また試合前のウォークスルー(リハーサル)の実行を担当します。
施設オペレータ(Facility Operator)	<p>施設オペレータは、TV オフ(TV Off)アプリケーションにのみアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 施設オペレータは、<code>http://ipaddress:9090/web/sv/home</code>(<code>ipaddress</code> は Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの IP アドレス)を使用して、このアプリケーションに直接アクセスする必要があります。
ヘルプデスク(Help Desk)	<p>ヘルプデスク ユーザは、管理ダッシュボード(Management Dashboard)で情報を表示および監視するための閲覧のみの権限を持ち、また CCM を使用する権限を持ちます。このロールは、自分のパスワードを変更する権限を除き、コントロール パネル(Control Panel)の権限を持ちません。</p> <p>ヘルプデスク ロールが実行するタスクの詳細については、『StadiumVision Director Management Dashboard Guide』を参照してください。</p>
サポート(Support)	<p>サポート ユーザは、1 次レベルのテクニカル サポートを担当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ サポート ユーザは、Cisco Vision ネットワークで、DMP のステータスの監視、トラブルシューティング、および DMP の管理を行うために、管理ダッシュボード(Management Dashboard)への制限付きアクセス権限を持ちます。サポート ユーザは、CCM にもアクセスできます。 ■ このサポート ロールは、自分のパスワードを変更する権限を除き、コントロール パネル(Control Panel)のアクセス権限を持ちません。 <p>ヘルプデスク ロールが実行するタスクの詳細については、『StadiumVision Director Management Dashboard Guide』を参照してください。</p>

表 1 Cisco Vision Dynamic Signage Director ロール(Roles) (続き)

ロール	概要
施設管理者(Venue Administrator)	<p>(リリース 5.0 以降)施設管理者は、そのユーザに対してメインの管理者が権限を付与した開催場所において、Cisco Vision Dynamic Signage Director の次のエリアについて制限付き権限を持ちます。</p> <p>注:リリース 5.0.0-526 (SP2) 以降では、管理ダッシュボードと CCM の新機能が施設管理者向けに追加されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Control Panel: コンテンツ、制御(スクリプト制御とステージング)、スケジュール。 ■ 管理ダッシュボード(Management Dashboard): <ul style="list-style-type: none"> - リリース 5.0.0-526 (SP2) 以降のリリース:施設管理者は、すべての DMP コマンドと TV コマンドを発行できます。 - リリース 5.0.0-421 (SP1) 以前のリリース:読み取り専用アクセスと制限付きコマンドがサポートされます。 ■ コマンド センター モニタリング(Command Center Monitoring) <ul style="list-style-type: none"> - リリース 5.0.0-526 (SP2) 以降のリリース:施設管理者は、CCM から Reboot Device コマンドを実行して DMP を再起動できます。 - リリース 5.0.0-421 (SP1) 以前のリリース:読み取り専用アクセスです。 ■ Setup: デバイス(ディスプレイ仕様のみ)、ゾーンとグループ、チャンネル、スイート ルームへの読み取り専用アクセス権限。
施設オペレータ(Venue Operator)	<p>(リリース 3.1 以降)施設オペレータ(Venue Operator)は、スクリプト制御のみ行うことができ、また管理者(Administrator)がそのユーザに対して権限を付与した施設に対してのみ制御を実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 施設オペレータは、権限が付与された開催場所への閲覧専用アクセスにより、管理ダッシュボード(Management Dashboard)で情報を表示と監視できます。 ■ 施設オペレータは、CCM にもアクセスできます。 <p>注:施設固有の権限を持つロールは施設オペレータ(Venue Operators)と施設管理者(Venue Administrators)のみです。詳細については、複数施設サポートのための Cisco Vision Dynamic Signage Director の設定(41 ページ)を参照してください。</p>

ロールによるアクセスの概要

[表 2\(65 ページ \)](#)に、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアのユーザ ロール別のアクセス エリアの概要を示します。

注:「+」は、そのユーザ ロールが対応する機能エリアへのアクセス権限を持っていることを示し、「-」は、そのロールがそのエリアへの権限を持たないことを示します。

ユーザ管理について

表 2 Cisco Vision Dynamic Signage Director の機能エリア別ロール アクセス一覧

機能エリア (Functional Area)	管理者 (Administrator)	コンセショナリー (Concessionaire)	コンテンツ マネージャ (Content Manager)	イベント オペレータ (Event Operator)	施設オペ レータ (Facility Operator)	ヘルプデスク (Help Desk)	サポート (Support)	施設管理者 (Venue Administrator)	施設オペ レータ (Venue Operator)
コマンドセン ター モニタリ ング (Command Center Monitoring)	○	-	-	-	-	読み取り 専用 (Read only)	読み取り 専用 (Read only)	○	読み取 り専用 (Read only)
[Control Panel] / [Setup]									
チャンネル (Channels)	○	-	○	-	-	-	-	読み取り専 用(Read only)	-
データ統合 (Data Integration)	○	-	○	-	-	-	-	-	-
デバイス (Devices)	○	-	-	-	-	-	-	制限付き ¹	-
メニュー (Menus)	○	-	○	-	-	-	-	-	-
マイ プロファ イル(My Profile)	-	○	○	○	○	○	○	○	○
再生証明 (Proof of Play)	○	-	-	-	-	-	-	-	-
店舗 (Stores)	○	-	-	-	-	-	-	-	-
スイート (Suites)	○	-	-	-	-	-	制限 付き ²	読み取り専 用(Read only)	-
テンプレート (Templates)	○	-	○	-	-	-	-	-	-
トリガー (Triggers)	○	-	-	-	-	-	-	-	-
ユーザ (Users)	○	-	-	-	-	-	-	-	-
開催場所 (Venues)	○	-	-	-	-	-	-	-	-
ゾーンとグ ループ (Zones & Groups)	○	-	○	○	-	-	-	読み取り専 用(Read only)	-

ユーザ管理について

表 2 Cisco Vision Dynamic Signage Director の機能エリア別ロール アクセサリー一覧(続き)

機能エリア (Functional Area)	管理者 (Administrator)	コンセショナリー (Concessionaire)	コンテ ンツ マネー ジャ (Content Manager)	イベン ト オペレ ータ (Event Operator)	施設オ ペレ ータ (Facility Operator)	ヘルプデ スク (Help Desk)	サポー ト (Support)	施設管理 者 (Venue Administrator)	施設オ ペレ ータ (Venue Operator)
[Control Panel]									
コンテンツ (Content)	○	-	○	-	-	-	-	制限付き ³	-
コントロール (Control)	○	-	-	○	-	-	-	制限付き ⁴	制限 あり ⁵
Control/ ステージ ング (/Staging)	○	-	-	○	-	-	-	○	-
スケジュール (Schedule)	○	-	○	-	-	-	-	○	-
ウィジェット (Widgets)	○	-	○	-	-	-	-	-	-
ダイナミック メニュー ボ ード (Dynamic Menu Boards)	○	○	○	-	-	-	-	-	-
管理ダッシュ ボード (Management Dashboard)	○	-	-	-	-	制限 付き ⁵	○ ⁶	制限付き ⁷	制限 付き ⁸
スケジューラ (Scheduler) アプリケー ション	○	-	-	○	-	-	-	-	-
[ソフトウェア マネージャ (Software Manager)]	○	-	-	-	-	-	-	-	-
システム状態 レポート	○	-	-	-	-	-	-	-	-
TV オフ ア プ リケーション	○	-	-	○	○	-	-	-	-

- 施設管理者(Venue Administrator)は、ディスプレイ仕様(Display Specifications)パネルのみ編集できます。
- サポート(Support)ユーザは、スイートのTV制御PINおよびチャンネルガイドを設定できます。
- 施設管理者(Venue Administrator)は、その施設管理者(Venue Administrator)に権限が付与されているに関連する(タグが付けられている)コンテンツを削除できます。外部コンテンツ、チャンネル、およびダイナミックメニューボード(DMB:Dynamic Menu Board)のコンテンツアイテムは、すべてのに対してグローバルです。したがって、これらのグローバルコンテンツアイテムも施設管理者(Venue Administrator)は削除できます。
- 施設管理者(Venue Administrator)および施設オペレータ(Venue Operator)は、スクリプト制御のみ行うことができ、また管理者(Administrator)がそのユーザに対して権限を付与した施設に対してのみ制御を実行できます。
- ヘルプデスク(Help Desk)ユーザは、読み取り専用アクセス権を使用して管理ダッシュボードの情報を表示および監視できます。また、管理ダッシュボード(Management Dashboard)で、DMPに対してステータスの取得(Get Status)、Ping、IPの表示(Display IP)およびPingテスト(Ping Test)といった各種コマンドを実行できます。

ユーザ管理について

6. サポート (Support) ユーザは、ステータスの取得、Ping、IP の表示、Ping テスト、TV のオン/オフ、ディスプレイ入力の設定、ディスプレイ バナーの設定、クロズド キャプションの設定、ビデオ チャンネルの設定、TDR を使用した配線テスト、TDR テストの結果表示を、それぞれコマンドで実行できます。
7. 施設管理者は、権限が付与された施設への読み取り専用アクセス権限により、管理ダッシュボードで情報を表示および監視できます。また、施設管理者 (Venue Administrator) としての権限が付与されたの DMP に対して、管理ダッシュボード (Management Dashboard) でステータスの取得 (Get Status)、Ping、IP の表示 (Display IP) および Ping テスト (Ping Test) といった各種コマンドを実行することもできます。リリース 5.0.0-526 (SP2) 以降では、施設管理者 (Venue Administrator) はすべての DMP および TV コマンドを実行できます。
8. 施設オペレータ (Venue Operator) は、権限が付与された施設への読み取り専用アクセス権限により、管理ダッシュボード (Management Dashboard) で情報を表示および監視できます。また、施設オペレータ (Venue Operator) としての権限が付与されたの DMP に対して、管理ダッシュボード (Management Dashboard) でステータスの取得 (Get Status)、Ping、IP の表示 (Display IP) および Syslog の照会 (Query Syslog) といった各種コマンドを実行することもできます。

ユーザ管理について